

諏訪市博物館 資料公開展「諏訪の社寺建築—諏訪上社大工棟梁原五左衛門家—」関連イベント



講演会

社寺彫刻の見方

—社寺彫刻の深甚な意味を探る—

みやさか まさひろ
講師：宮坂 正博 先生

(諏訪市文化財専門審議会委員・岡谷市文化財保護審議会委員)

日時：平成 26 年 11 月 9 日(日)

午後 1 時 30 分～3 時

会場：諏訪市博物館 学習室

聴講料：無料 (展示観覧の場合は要入館料)

申込：不要

きはな しし はく はつおつ きりん はたん
木鼻の獅子や猿、桐と鳳凰、麒麟、牡丹、
あわほ うずら
昇り龍、栗穂に鶉…。社寺にほどこされた
素木の彫刻の技は、見る者を感動させます。
普段見慣れているが故に、何気なく見過ご
しているこれらの彫刻には、それぞれ込めら
れた深い意味があります。

この意味について、主に諏訪地域の社寺を
例に取り上げながらお話させていただきます。

開催中！資料公開展「諏訪の社寺建築—諏訪上社大工棟梁原五左衛門家—」

会期：～11月16日(日)まで(毎週月曜日、祝日の翌日は休館 但し11/3は開館)

会場：諏訪市博物館 企画展示室・エントランスホール

入館料：一般 300 円、小中学生 150 円 (諏訪地域在住・在学の小中学生は無料)

原五左衛門家は、古くから諏訪上社(現在の諏訪大社上社)の大工棟梁を務めてきました。原家に残されてきた、諏訪大社上社・下社を始めとした諏訪地域、伊那地域、山梨県、静岡県など、貴重資料も多く含む、県内外の様々な社寺の建築図面や彫刻下絵を多数紹介しています。

問合せ：諏訪市博物館

諏訪市中洲神宮寺 171-2 (諏訪大社上社本宮前)

電話：0266-52-7080 Web：<http://www.city.suwa.lg.jp/scm/>